

令和3年8月20日

保護者の皆様へ

うるま市立天願小学校
校長 加納 貢
<公印省略>

新型コロナウイルス感染拡大防止へのご協力について

平素より、保護者の皆様には、本校における感染症対策の推進に御理解と御協力をいただき感謝申し上げます。

さて、うるま市教育委員会より下記の通り、依頼がありましたのでお知らせいたします。また、沖縄県緊急共同メッセージも添付いたしますので、再確認をお願いいたします。

【うるま市教育委員会より】

さて、本市においても、8月19日（木）時点の、本市に所在する県立学校の地域の感染レベルは、【レベル3②】にあり、引き続き、家庭と連携協力して、感染症対策を徹底していく必要があります。8月19日現在、本市小中学校における8月の感染者数は、57名となっております。

主な感染経路は、夏休みに入り、「家庭内感染」が主となっておりますが、感染源となる陽性者は、保護者のみならず、幼稚園、学童等に通う園児、児童等も多くなってきています。感染状況拡大に伴い、夏休み期間が8月31日（火）まで延長されました。夏休み期間に入り、各学校においては、児童生徒の感染の把握が難しくなっております。

つきましては、感染拡大を防ぐため、下記の対応につきまして、ご協力をお願いいたします。

記

1 陽性者発生の対応

- (1)家庭に、陽性が判明した場合には、夏休み中であっても、確実に各学校へ連絡をお願いします。
- (2)休日（土日祝祭日等学校閉庁日）の際には、うるま市役所（098-974-3111）への連絡をお願いします。

2 発熱等体調不良者発生時の対応

- (1)家庭内に、発熱等体調不良者が発生した場合、当分の間、兄弟姉妹も登校自粛（出席停止）となります。保護者から学校へ連絡をお願いします。
- (2)PCR検査結果が「陰性」であっても、後日発熱をし、再度PCR検査を行った結果、「陽性」が判明するケースが増えていますので、しばらくの経過観察、行動観察、行動自粛等のご協力をお願いいたします。

沖縄県緊急共同メッセージ

いま、沖縄県内で確認される感染者数の人口比は全国ワーストで、海外諸国ではロックダウン相当のレベルです。

緊急事態宣言による、飲食店をはじめとした各事業者の懸命な取組にも関わらず、中南部を中心にデルタ株により感染が急拡大しており、若年者を中心に先週から感染が3倍に達し、感染の悪化に歯止めがかからず医療崩壊が現実のものとなりつつあります。

県民が必要とする医療は絶対に守らなければなりません、そのため、いま、県、市町村、医療界、経済界が連携して感染防止対策を徹底してまいります。

現在、市町村及び県においては、ワクチン接種に懸命に取り組んでいるところであり、さらなるワクチン接種の加速化に取り組んでまいります。

つきましては、全ての県民の皆様には、以下の取組を徹底して実践するようお願いいたします。

全ての県民の皆様へ

1. 外でも家でも集まらないで、出かけないでください
- 2 他都道府県、離島との往来は、帰省を含め、やめてください
3. 感染症対策の切り札のワクチンを積極的に接種してください

沖縄県、沖縄県市長会、沖縄県町村会、沖縄県離島振興協議会、
沖縄県医師会、沖縄県看護協会、一般社団法人沖縄県経営者協会、
沖縄県商工会議所連合会、沖縄県商工会連合会、
沖縄経済同友会、一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー、
沖縄県飲食業生活衛生同業組合